

山陽小野田市公式LINE情報配信システム構築等業務に係る  
プロポーザル審査について

1 趣旨

現在、広報紙、ホームページ、ラジオ、Facebook、YouTube等を活用し、市政情報の発信を行っている。その一方で、スマートフォンの国内保有率が80%を超え、市民生活における連絡・通信手段として定着している中、スマートフォンと親和性の高いアプリでの市民のニーズにあった情報や緊急性が高い情報を素早く発信する必要がある。

このことから性別問わず幅広い世代で利用され、双方向性の機能を併せ持つ無料通信アプリLINEを導入し、市政情報の発信を一層充実させることを目的とする。

2 選定方法

公募型プロポーザル方式

3 最高得点者

株式会社福島情報処理センター

4 審査の経緯

参加表明書等の提出期限	令和4年6月27日(月)
企画提案書等の提出期限	令和4年7月7日(木)
第1回審査委員会(事前協議)	令和4年7月13日(水)
審査(プレゼンテーション)	令和4年7月20日(水)
受託候補者の決定	令和4年8月1日(月)

5 プロポーザル参加事業者

3者

6 審査方法

審査委員1人当たり、1提案者に対して合計100点の配点とし、各委員が審査基準表により、審査項目ごとに審査基準に基づき採点する。得点の集計方法は、恣意的な評価を選定に反映させないために、提案者ごとに各委員が採点した得点の合計点の

うち、最高点と最低点を除いた得点の合計点を当該提案者の得点(委員8名の合計点)とし、得点が最も高い提案者を受託候補者として選定する。

なお、候補者として特定されるためには、当該提案者の得点が配点の2分の1(400点)以上であることを条件とする。